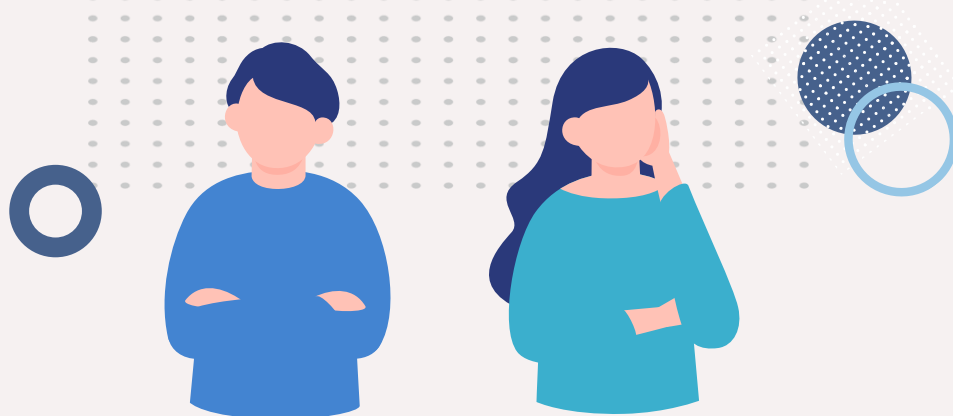


学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？



学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子供への接し方が分からない

- 子供に学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は誰にでも起こり得ることです。

お子さんや保護者の方の周りには、行政・民間の様々な支援の輪が広がっています。このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方の相談先などについてご紹介します。

教室や家庭以外にも

多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

不登校の児童生徒のための相談や学習の場、
保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

まずは、学校・子ども支援センターに相談

学校

スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法心理の専門家です。
公認心理師や臨床心理士などの資格を持っている方が多いです。
和歌山市では、市立小学校・中学校・義務教育学校・和歌山高等学校に派遣されています。

スクールソーシャルワーカー

児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないでくれたり、手続きの補助などをしてくれたりする福祉の専門家です。社会福祉士や精神保健福祉士などの資格を持っている方が多いです。
和歌山市では、市立中学校・義務教育学校に派遣されており、校区内の小学校も支援対象です。

校内教育支援センター・別室等

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせたい時に利用できる、学校内の教室等を活用した居場所の事です。市立学校の一部で開室しています。詳しくは在籍校へお問い合わせください。

子ども支援センター

概要	問合せ先
・教育相談 →和歌山市内在住の18歳までの子供及び保護者、教職員を対象に子供に関わることの相談を受け付けています。 ・ふれあい教室 →ふれあい教室では、子供たちが安心して学習に取り組んだり、さまざまな体験活動を通じて友だちと触れ合ったりする中で、社会的自立や登校復帰を目指せるように支援します。	TEL :073-402-7830 平日9:00~17:00 (土日祝・年末年始は除く) 〒640-8020 和歌山市北桶屋町7番地  子ども支援センター ホームページはこちら👉
・電話相談 →匿名での相談も受け付けています。	TEL :073-402-7831 平日9:00~17:00

その他の相談窓口等

和歌山市こども家庭センター

育児やしつけ、子育てに対する不安や悩みだけでなく、家庭内の問題などの様々な相談に応じます。

TEL:073-402-7830
月~金 8:30~17:15



和歌山市立少年センター

自立や立ち直りを図る為の支援を行います。少年についての色々な問題や悩みごとの相談に応じます。

TEL:073-425-2351
月~金 9:00~16:00
祝日・年末年始を除く



県立医科大学
小児成育医療支援室

お子さんの発育・発達のこと、子育ての悩み、学校での問題などお子さんについての相談に応じます。

TEL:073-441-0808
月~金 9:00~17:00
祝日・年末年始を除く



教育相談電話 和歌山県教育委員会

こどもの不登校やいじめ、非行等に係る心理的な問題や、不登校児童生徒の学習相談等について電話相談を行っています。

TEL:073-422-7000
月~金 9:00~12:00
13:00~17:00
祝日・年末年始を除く



和歌山県中央児童相談所

こども(18才未満)についてあらゆる相談に応じます。各種相談に対し、社会面、心理面、行動面等様々な角度からこどもの問題解決に取り組みます。

TEL:073-445-5312
月~金 9:00~17:45
祝日・年末年始を除く



和歌山児童家庭支援センター
きずな

子どもと家庭に関する様々な相談に応じる専門援助機関です。

TEL:073-460-8044
月~金 9:00~18:00
祝日・年末年始を除く



お問い合わせ先

和歌山市教育委員会学校支援課
子ども支援センター

〒

和歌山県和歌山市北桶屋町7番地

TEL

073-402-7830